

# 決算レポート

2021年6月期 第2四半期

オルバヘルスケアホールディングス株式会社

(証券コード：2689)



## Contents

- 商号変更と企業理念
- 2021年6月期 第2四半期業績概要
- 2021年6月期 業績見通し及び配当の基本方針
- 中期経営計画 概要
- 参考資料

# 商号変更と企業理念



# 商号変更



2021年1月1日、株式会社カワニシホールディングスは、

 オルバヘルスケアホールディングス株式会社 へ商号変更いたしました



# 商号の変更 2021年1月1日

## 【新商号】

オルバヘルスケアホールディングス株式会社

英文：OLBA HEALTHCARE HOLDINGS, Inc.



▼当社グループのさらなる発展をめざし、創業100周年の節目に商号を変更

▼「オルバ」に込めた想い

オーバル (OVAL)

ひとつにつながった楕円形

オービット (ORBIT)

軌道

地域のヘルスケアにおいて、  
人と技術がつながりひとつの円になる未来を目指し、  
グループの軌道を示す

ビジネスを通じて、  
医学・医療・介護の発展に貢献する  
国民の健康長寿に寄与する

# SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年に国連総会で採択された具体的行動指針



「我々の世界を変革する  
: 持続可能な開発のための  
2030アジェンダ」

## 当社としてのSDGs活動

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS  
世界を変えるための17の目標

3 すべての人に健康と福祉を



ミッション

9 産業と技術革新の基盤をつくろう



先端医療機器開発/導入

17 パートナーシップで目標を達成しよう



医工連携  
産官学医連携

# 2021年6月期 第2四半期業績概要



# 2021年6月期 第2四半期 連結業績

	百万円	予算比	前期比
売上高	55,282	△1.4%	△0.5%
売上総利益	5,639	0.0%	0.7%
売上総利益率	10.2%	0.1	0.1
販売管理費	5,018	△1.9%	△4.7%
営業利益	620	17.5%	85.2%
経常利益	615	16.5%	86.6%
親会社株主に帰属する四半期純利益	389	17.1%	129.7%

※予算比・前期比の%は増減

前期は輸入販売事業に係る貸倒引当金繰入額  
2億57百万円を販売管理費に計上したが、  
当期は同様の事例がないことが利益の増加要因

1株当たり四半期純利益  
63.98円

# 新型コロナによる業績への影響

①急性期病院が**感染病床確保**のために**手術抑制**

主に、整形人工関節置換・循環器カテーテル治療

②感染不安から

クリニックで**患者の受診控えが継続**

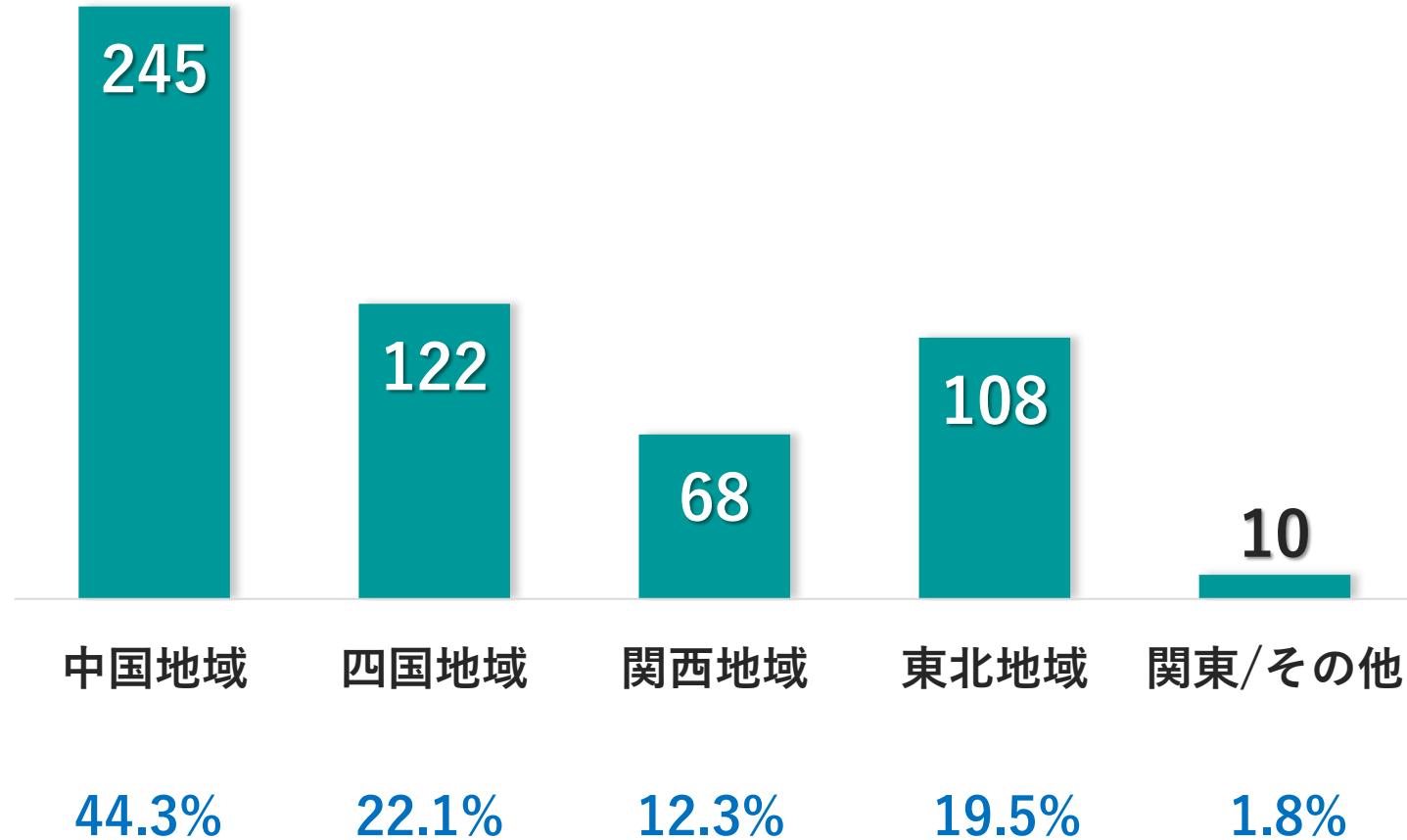
クリニックから**急性期病院への手術患者の紹介減少**

③PPE（個人用感染防護具）、PCRキットの需要が拡大

④人工呼吸器・ECMO等のコロナ対策備品の予算執行

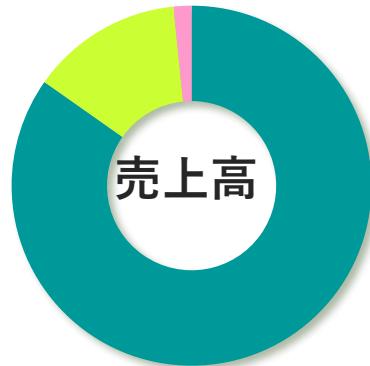
手術件数の抑制、回復は今後の感染状況しだい

# 地域別売上高（億円）・構成比



# 医療器材事業

百万円	実績	予算比	前期比
売上高	47,683	△1.7%	△2.0%
営業利益	567	9.3%	△5.2%



医療器材 [81.5%]

※予算比・前期比の%は増減

※各セグメント売上高はセグメント間内部売上高含む

百万円	売上高実績	前期比
カワニシ	31,649	△1.3%
サンセイ医機	11,705	△0.5%
日光医科	4,340	△11.0%

# 医療器材事業 消耗品

売上高 421億円 前期比 **2.7%減**

エリア	売上高	前期比	サブセグメントのポイント			百万円
中国	17,172	△2.3%	◆手術1.0%減	◆整形7.9%減	◆循環器0.1%増	
四国	8,949	△0.4%	外科 6.0%減 麻酔 11.3%減 PPE* 68%増 糖尿病 5.1%増 理化学 2.7%増	失注 奈良 15.4%減 東京 57.3%減 新規 広島 3.5%増 宮城 16.1%増	ABL* 2.2% 減 TAVI*等 22.7% 増 ペースメーカー 2.2%増	
関西	6,325	△7.4%				
東北	8,801	△0.5%				
関東他	897	18.2%				

\* 1 ABL : 頻脈の原因になる異常な電気興奮路を焼灼または冷凍で遮断する治療

\* 2 TAVI : 人工弁を低侵襲に留置する治療

# 医療器材事業 備品

売上高 56億円 前期比 **6.1%増**

エリア	売上高	前期比	ポイント	百万円
中国	2,178	7.7%	◆コロナ対策備品の予算執行	
四国	1,041	4.4%		
関西	304	△38.6%		
東北	2,108	18.2%		
関東他	47	△13.0%		



テルモ  
経皮的心肺補助  
システム ECMO



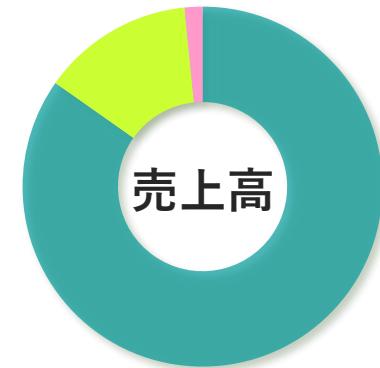
Philips  
人工呼吸器

人工呼吸器  
ECMO  
陰圧室（装置）  
超音波診断装置  
自動検温装置  
リアルタイムPCR

\*1 ECMO：血液の体外循環による呼吸治療装置

百万円	実績	予算比	前期比
売上高	9,677	△1.3%	6.2%
営業利益	74	49.7%	83.0%

SPD (16.5%)



- ◆ 新規に契約した施設が順調に稼動
- ◆ PPE関連製品の需要増加
- ◆ 物品管理サービス料金の見直しの継続

契約総数

直接 64件

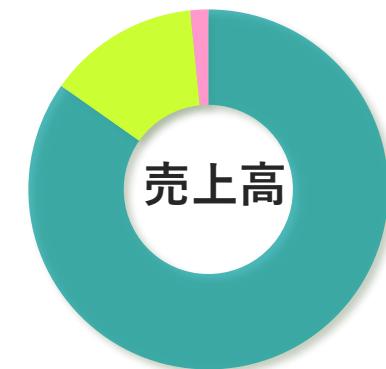
FC 13件

※予算比・前期比の%は増減

※各セグメント売上高はセグメント間内部売上高含む

百万円	実績	予算比	前期比
売上高	1,166	5.8%	5.6%
営業利益	69	14.8%	28.4%

介護用品〔2.0%〕



- ◆ 主力の介護レンタル用品は前年同期比5.9%増
- ◆ コロナ対策品（空気清浄器・パーテーション）需要増
- ◆ 順調な住宅改修

※予算比・前期比の%は増減

※各セグメント売上高はセグメント間内部売上高含む

宮城
福島

山口	島根	鳥取	兵庫
広島	岡山		

愛媛	香川
高知	徳島

# 2021年6月期業績見通し 及び配当の基本方針



# 2021年6月期 連結予算（見通し）

	百万円	前期比
売上高	114,114	5.8%
売上総利益	11,672	5.5%
売上総利益率	10.23%	△0.03
販売管理費	10,232	0.9%
営業利益	1,440	55.3%
経常利益	1,441	59.2%
親会社株主に帰属する当期純利益	931	185.3%

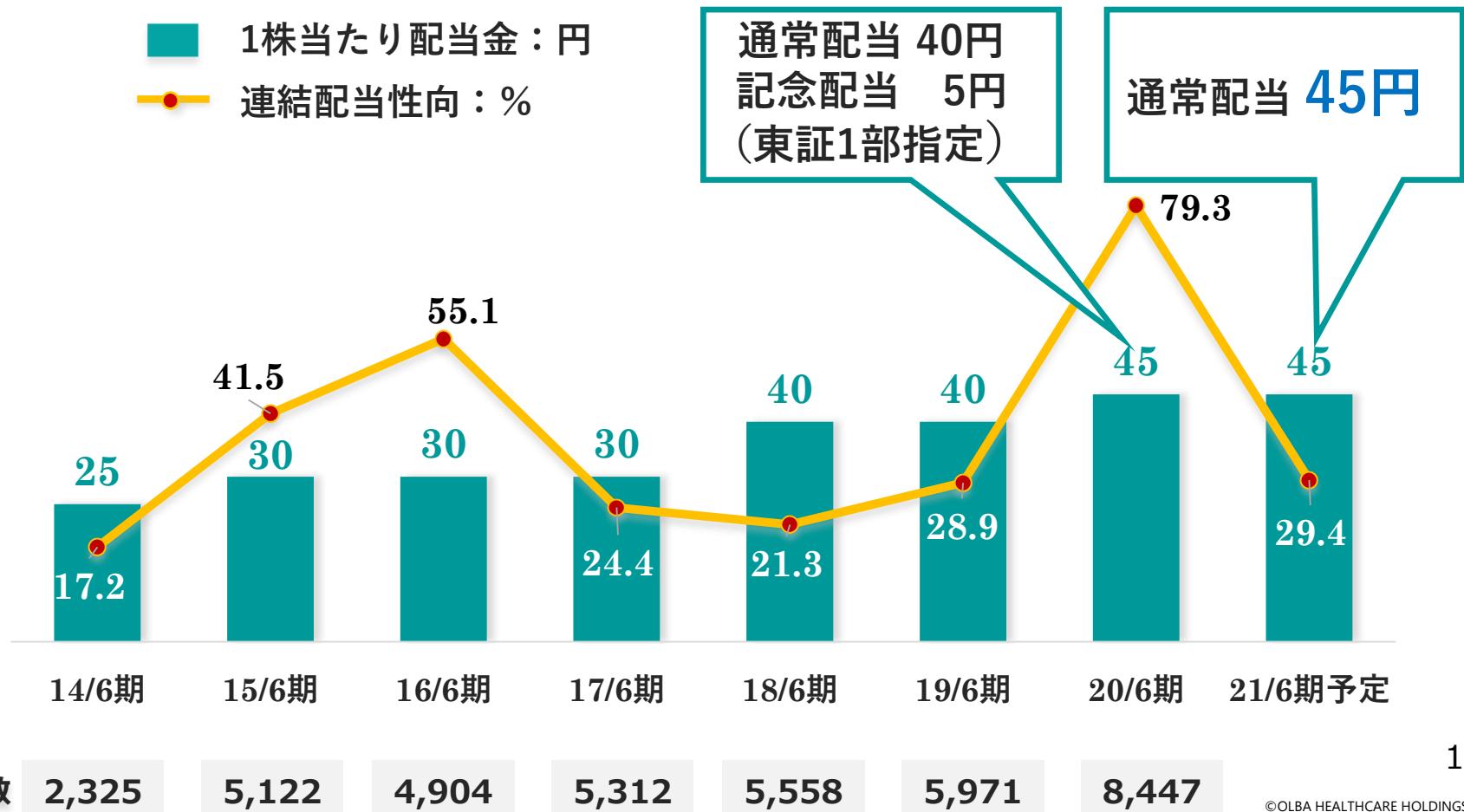
※予算比・前期比の%は増減

新型コロナによる影響は、徐々に  
解消されることを前提に目標設定

1株当たり当期純利益  
153.11円

# 配当の基本方針

- ① 安定的な配当を継続します
- ② 成長投資に備え内部留保に努めます



# 中期経営計画 概要



# 中期経営計画のポイント

医療器材事業全体での  
仕入交渉力強化

管理系業務の  
合理化・効率化

整形の高シェアを活かした  
業務プロセス再構築

新規事業

カワニシバークメド

ASEANリサーチ 医工連携

営業活動のDX

電子カタログ充実

e-commerce

オンライン営業

インサイドセールス拡充

顧客提供価値の最大化

たゆまない生産性向上  
売上安定成長によるエリア内シェア拡大

社員憲章の共有による一体感・事業への共感

2023/6期目標  
売上高 1200 億円  
営業利益 19 億円

# 管理系業務の合理化・効率化

## ● 物流統合システム



### 在庫管理強化

- ・荷姿の管理
- ・簡便な倉庫移動

### 品質管理強化

- ・使用期限管理
- ・サンプル品等の管理

### 貸出業務効率化

- ・ハンディで使用売上
- ・短時間社外棚卸

事業会社のカワニシの拠点から順次稼働へ準備中→グループ会社展開

## ● RPA\*・OCR\*の積極活用 書類の削減、決裁簡素化

\*1 RPA (Robotic Process Automation)

オフィスでの定型・単純業務を自動化する技術

\*2 OCR (Optical Character Recognition)

画像データのテキスト部分を認識し、文字データに変換する光学文字認識技術

# 医療器材事業 仕入交渉力強化

## スケールメリット追及

- 医療器材事業 3 社の連携
- メーカー本部に対する協調交渉

## メーカーニーズ対応

- BCP対応・安定供給
- メーカーの業務効率化

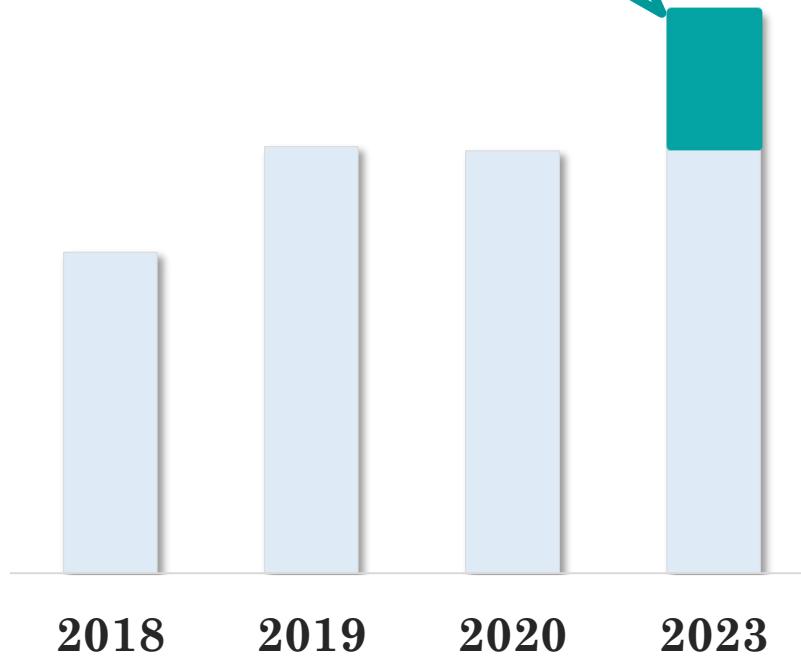
## 一次卸機能拡充による広域商権獲得

主要メーカーの  
インセンティブ  
上積み

活動内容に見合う  
基本契約再締結

インセンティブ  
実績 & 中期目標

+1.2億円

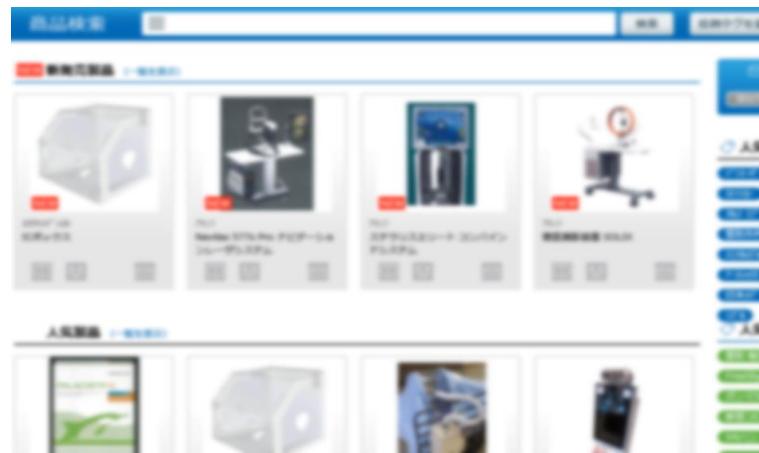


# 営業活動のDX~オリジナル電子カタログの活用~

医療機関への提供も検討中（e-コマースへの布石）

## DXツール

- 顧客が求める情報を素早く、確実に提供
- 全医療器材約85万件のうち45万件を掲載  
(通常流通している商品をほぼ網羅)
- 独自のタグ付けにより多様な検索に対応



# 新規事業～クリニックビジネス～



(株) カワニシバークメド  
EPARKと合弁（2019年7月設立）

クリニック・医院向けに

- EPARKネット予約システム
- 自動精算機・自動釣銭機
  - ① 非接触（感染対策）
  - ② 外来繁忙の平準化
  - ③ 待ち時間短縮
  - ④ 人出不足の解消



# 新規事業～医療ICTソリューション～

## カワニシオリジナル 医療ICTサービスリリースのお知らせ

患者様やスタッフへ  
安全なWi-Fiを提供したい

自宅や出張先でも  
院内の状況を知りたい

PCの購入やトラブル対応  
を全てお任せしたい



カワニシバークメド  
自動精算機と  
パッケージ販売可



メディファイ



Wi-Fiレンタル

セキュリティリスクを  
簡単設定で安心回避

遠隔サポート付き  
手間なく運用可能

メディ Sight



ネット保存型  
クラウドカメラ

いつでもどこでも  
手間なく映像確認

レコーダ不要で  
導入コストを低減

メディ Lock PC



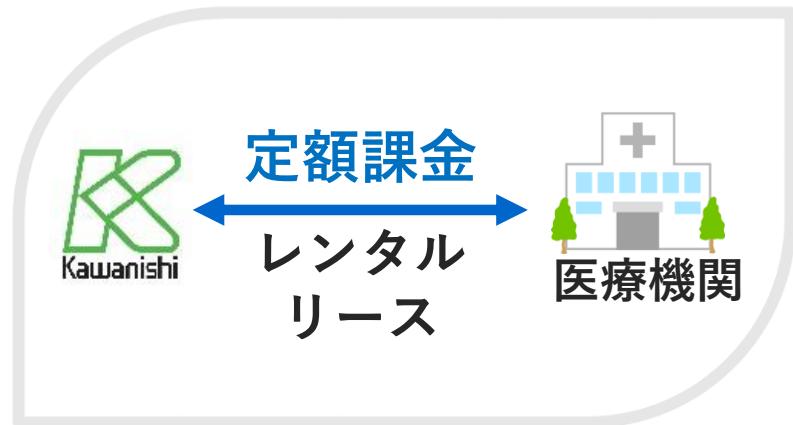
クラウド管理型  
PCレンタル

PCが故障しても  
データ損失を回避

365日サポートで  
いちでも相談可能

- NTT-東日本と提携/OEM協業
- 2020年12月より販売開始

# サブスクリプションビジネス



## ●アメニティサポートシステム

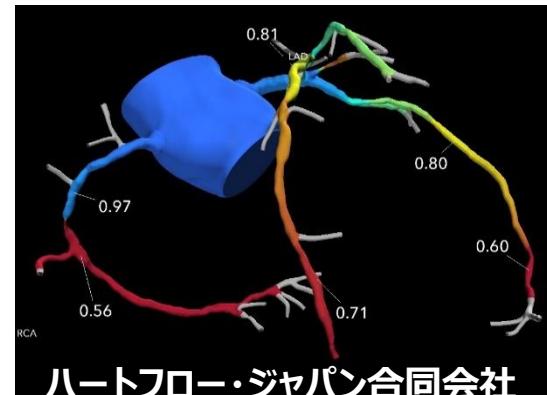


1セット単位で紹介手数料

## ●Philips人工呼吸器レンタル



## ●ハートフローFFRCT 解析



ハートフロー・ジャパン合同会社

2018年12月 保険収載

# 医工連携 ~医療機器販売業参加型 医工連携モデル~

臨床現場  
ニーズ

## コンサルティング

- 開発品市場調査
- 開発ニーズ収集
- 試作品改変提案
- 開発案への助言
- 適正使用の支援

製販企業

販路機能

豊富な顧客ネットワーク

ものづくり  
企業

地域産業  
支援機関  
経産省

マッチング・公費活用支援

# 医工連携 ~販路開拓~

## 可搬型陰圧クリーンドーム 新型コロナウィルス飛散防止



ベッド・寝台用  
リクライニング対応



ストレッチャー・手術台用  
緊急搬送・ICU使用

福島県立医科大学の  
医療ニーズを参考に開発

- 製造元  
(株) 日本環境調査研究所
- 福島パートナー  
(株) eロボティクス

最前線で働く医療従事者  
の感染リスクを軽減

国内総販売元：サンセイ医機（株）

- HEPAフィルタ付き排気ユニット
- ファスナー等からドーム内アクセス
- ウィルスバリア不織布カバー

37台受注済  
(2/4時点)  
問い合わせ多数

# 医工連携～開発・連携事例～



フェイスシールド

画像提供：内山工業(株)



飛沫防止ボックス  
「トラキアボックス」

画像提供：(株)メディビート

気管挿管時に医療従事者を保護（使い捨て）  
鳥取大学医学部附属病院  
中海宍道湖大山圏域医工連携推進協議会  
(株)カノン、日本マイクロシステム(株)  
(有)ニシモト



TMクリーンシェルター  
PCR検査の検体採取時に  
飛沫感染を防止

画像提供：TMトミオカ(株)



医療現場向け  
ウォールステッカー

素材提供：(株)アドプレックス



(株) MICOTOテクノロジー

# 海外の先端医療機器

海外医療情報誌

## Medical Globe

発行：OLBAヘルスケアホールディングス

本誌は、クラリベイト・アナリティクスならびにAHC Media LLC.と提携し、同社の誇る最新のグローバル情報の中から厳選したコンテンツを、日本語版のダイジェストで提供しています。

2010年10月創刊

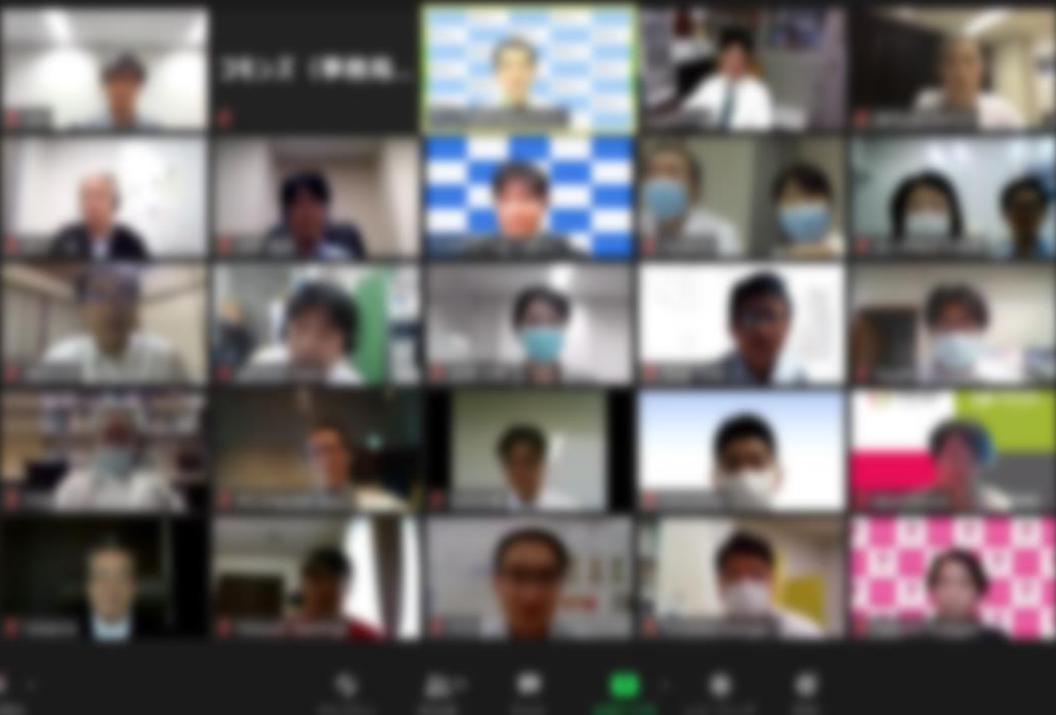


購読先：医療機器メーカー・医療機関・大手製薬会社・大手シンクタンク

# 日本医工ものづくりコモンズ MINCの会 「海外医療機器の最新動向勉強会」

Medical Globeに掲載の  
**海外の最新医療機器情報について多業種間で情報共有と議論を行う**  
医師・メーカー・経済産業省・厚生労働省・特許庁・AMED・PMDA・  
当社MG編集部が参加、意見交換 〈2017年10月開始〉

第16回：2020年12月 国立国際医療研究センター・Web会議で開催



約70名参加



物品管理



情報管理



購買管理

### ●サービスに見合う管理料

サービスの付加価値を高める  
業務効率の改善

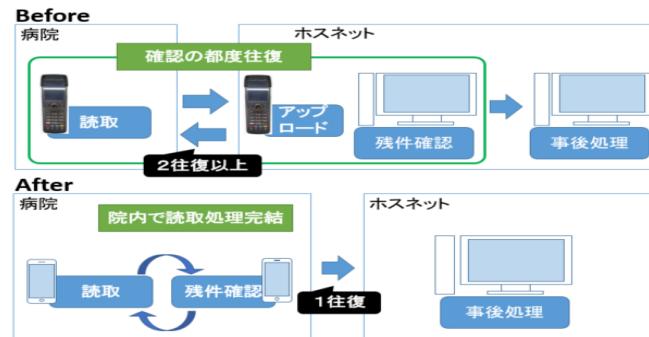
### ●販売型SPDシステム開発

中小病院の自主運用

### ●iPhone 実地棚卸

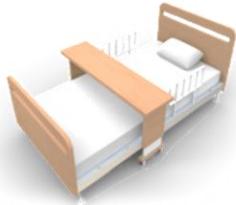
施設・センター棚卸をiPhoneで実施

- ・旧携帯情報端末 更新不要 (数百万円削減)
- ・院内で帳簿データとリアルタイム突合処理  
→旧来の複数回の病院訪問は不要



### ●RFID運用着手 固定資産管理

膨大なSPD用機器等の棚卸をRFIDで  
一括読み取り運用開始→185時間/年 削減



- ◆ 介護用品レンタル
- ◆ 福祉用具販売
- ◆ 介護リフォーム



既存エリアシェアアップ

## ●提案力強化

医療機関との連携強化

円滑な介護用品の供給

身体能力・疾患に応じた最適用品の提案

## ●レンタルサービスの利益改善

拡販協力及び新製品の投入

車椅子メンテ強化（業界認定整備士拡充）

## ●オリジナル商品の開発

自社施工向け住宅改修部材

## 健康経営への取り組み

健康経営優良法人2020の認定

残業削減＆有休取得

就業時間内禁煙＆禁煙サポート(2019年7月～)



健康経営優良法人  
Health and productivity



## マネジメント教育 OLBA Academy

初級管理職向け

集合研修（人・組織マネジメント）

e-learning（会計・マーケティング）

## 新型コロナ感染防止対策

3密防止の取り組み

テレワークの活用

オンライン会議の推進



# 參考資料



# 会社概要

商 号 オルバヘルスケアホールディングス株式会社  
(旧商号 株式会社カワニシホールディングス)

本 社 岡山市北区下石井一丁目1番3号

創 業 1921年) 5月

設 立 1967年) 10月

代表者 代表取締役社長 前島 洋平

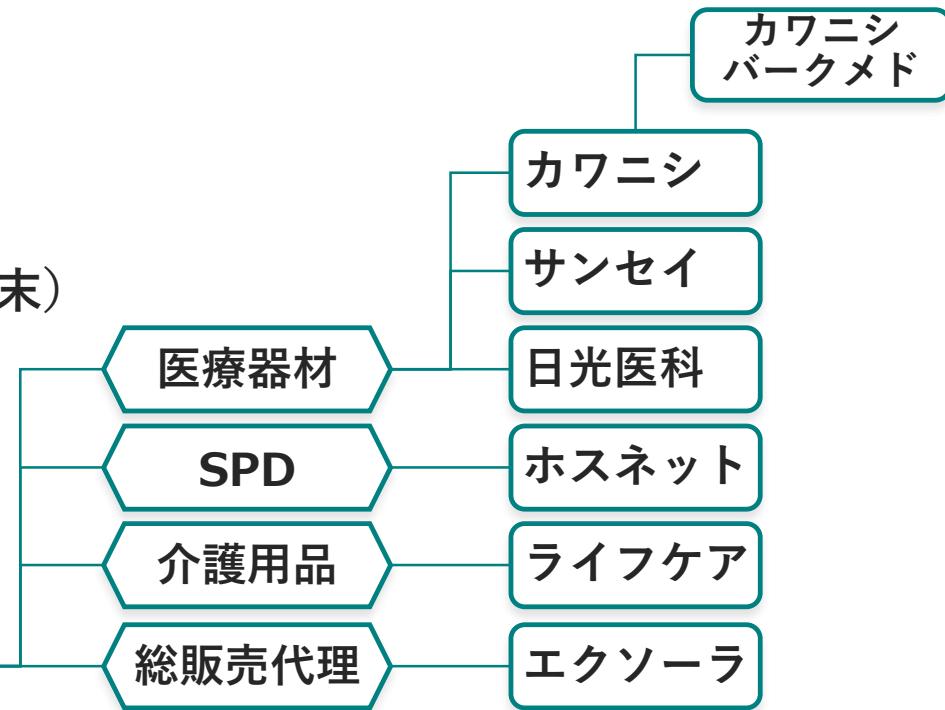
資本金 607,750千円

従業員 1,233名 (連結・2020年12月末)

決算期 6月末

2020年3月  
東証一部銘柄に指定

OLBA HD



整形・循環器・手術関連・眼科～介護まで多様な事業ポートフォリオ

# 沿革

- 1921年5月 岡山市大雲寺町（現在の岡山市北区中央町）に、川西器械店を創業。
- 1927年9月 合資会社川西器械店に改組・設立。
- 1950年6月 有限会社川西器械店に改組・設立。
- 1967年10月 川西医科器機株式会社に改組・設立。
- 1985年10月 株式会社ライフケアを設立。
- 1996年7月 株式会社ホスネット・ジャパンを設立。
- 1999年1月 香川精器株式会社、株式会社四国メディカルアビリティーズと三社合併。  
同時に商号を株式会社カワニシに変更。
- 2000年12月 東京証券取引所市場第二部へ上場。
- 2004年1月 営業部門を株式会社カワニシとして新設分社により設立。  
同時に商号を株式会社カワニシホールディングスに変更。
- 2005年6月 日光医科器械株式会社の株式を100%取得。
- 2012年1月 サンセイ医機株式会社の株式を100%取得。
- 2014年8月 グループの業容拡大に伴い、岡山市北区下石井一丁目1番3号に本社移転。
- 2016年1月 株式会社エクソーラメディカルを設立。
- 2019年7月 株式会社カワニシバークメドを設立。
- 2020年3月 東京証券取引所市場第二部から同市場第一部銘柄に指定。
- 2021年1月 創業100周年を記念して、商号をオルバヘルスケアホールディングス株式会社に変更。

# OLBAグループ 社員憲章

## 事業のあり方

- ビジネスを通じて、医学・医療・介護の発展に貢献し、国民の健康長寿に寄与する
- 革新的な新機能・新技術の恩恵を、患者と医療機関に速やかに適切に提供する
- ステークホルダー（顧客、取引先、社員、地域社会、株主）の皆様に、誠実かつ継続的に価値を提供し、持続可能な経営を追求する
- 業界の内外を問わず積極的に交わり、創造性を育み、グローバルな視点でフロンティアを探求する

## 組織のあり方

- 人材育成を尊び、「マネジメント（人を通じて事を成す）」に重きをおく
- ダイバーシティを重視し、多様な意見や価値観、働き方を認め合う
- いかなるときも、フェアな競争と取引を心掛ける
- 競争によってもたらされた成果は、新たな価値を創造するために再投資する
- メンバーが心身ともに健康で、貢献意欲を持つことのできる環境を整備する

## メンバーのあり方

- 自発的かつ主体的な成長意志を持つ
- 過去の成果に安住せず、謙虚に学び続ける
- 自身の貢献や努力なしに便宜を得ようとするフリーライディングを善しとしない
- 社内外のビジネス上のパートナーを尊重し、高い倫理観と誇りをもって業務に臨む

# 連結貸借対照表(2021年第2四半期)

百万円

資産	金額	増減	負債・純資産	金額	増減
現金・預金	3,112	1,186	仕入債務	24,875	4,939
売上債権	23,366	4,328	短期借入金	3,835	1,715
商品	6,083	665	その他	1,409	△331
その他	425	81	流動負債計	30,119	6,322
流動資産計	32,987	6,262	長期借入金	385	△110
有形固定資産	4,507	△74	その他	2,144	34
無形固定資産	691	187	固定負債計	2,529	△75
投資その他資産	1,854	△17	負債合計	32,648	6,246
固定資産計	7,053	95	純資産合計	7,392	110
資産合計	40,041	6,357	負債純資産合計	40,041	6,357

※増減は前期末比

1株当たり純資産  
1,215.36円

40

# 連結キャッシュフロー計算書

	百万円	2020年6月期 第2四半期	2021年6月期 第2四半期
税引前利益		308	615
減価償却費		195	199
貸倒引当金の増減額(△は減少)		261	0
売上債権の増減額(△は増加)		△1,397	△4,331
たな卸資産の増減額(△は増加)		△1,315	△665
仕入債務の増減額(△は減少)		2,487	4,939
その他		△819	△520
<b>営業キャッシュフロー</b>		△278	237
有形固定資産取得による支出		△87	△76
無形固定資産取得による支出		△94	△217
その他		△82	0
<b>投資キャッシュフロー</b>		△264	△292

# 連結キャッシュフロー計算書

	百万円	2020年6月期 第2四半期	2021年6月期 第2四半期
短期借入金の純増減額（△は減少）		2,600	1,800
長期借入金の返済による支出		△221	△195
配当金の支払額		△228	△278
その他		△68	△84
財務キャッシュフロー		2,081	1,242
現金・現金同等物の増減額(△は減少)		1,538	1,186
現金・現金同等物の期首残高		1,070	1,877
現金・現金同等物の期末残高		2,609	3,064

# 連結経営指標等の推移①

項目	単位	2015/6	2016/6	2017/6	2018/6	2019/6	2020/6
売上高	百万円	94,515	101,460	105,778	107,663	107,428	107,896
営業利益	百万円	668	543	1,044	1,230	1,301	927
経常利益	百万円	662	556	1,112	1,235	1,309	905
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	405	305	690	1,054	775	326
純資産	百万円	4,710	4,593	5,425	6,416	6,771	7,281
総資産	百万円	30,738	31,049	31,774	33,617	33,772	33,683
BPS	円	839.59	818.77	942.77	1,121.32	1,191.62	1,197.17
EPS	円	72.23	54.49	123.10	187.86	138.24	56.76
自己資本比率	%	15.3	14.8	16.6	18.7	19.8	21.6
ROE	%	9.4	6.6	14.0	18.2	12.0	4.7
ROA	%	2.2	1.8	3.5	3.8	3.9	2.7
PER	倍	18.27	20.83	12.71	8.42	9.77	23.85

# 連結経営指標等の推移②

項目	単位	2015/6	2016/6	2017/6	2018/6	2019/6	2020/6
営業CF	百万円	△2,113	710	871	△314	136	862
投資CF	百万円	△388	△705	△99	△269	△361	△496
財務CF	百万円	626	△208	△741	△227	△62	439
現金及び現金同等物	百万円	2,296	2,092	2,169	1,359	1,070	1,877
銀行借入金	百万円	2,691	2,676	2,081	2,061	2,261	2,615
従業員数	人	1,141	1,203	1,179	1,163	1,189	1,222
うち医療器材	人	826	860	875	860	868	892
うちSPD	人	152	167	166	155	163	171
うちライサイエンス	人	40	41	-	-	-	-
うち介護	人	94	102	107	113	122	120
うち輸入販売	人	-	-	2	2	2	2
うち本社	人	29	33	29	33	34	37

※2017/6より、ライサイエンス事業は医療器材事業に統合しています。

# 会社情報・問い合わせ先

【事業年度】 每7月1日から翌年6月30日まで

【定時株主総会】 毎年9月開催

【上場証券取引所】 東京証券取引所（市場第一部）

証券コード 2689

【単元株式数】 100株

【お問い合わせ先】 オルバヘルスケアホールディングス株式会社

常務取締役管理本部長 村田 宣治

[info@olba.co.jp](mailto:info@olba.co.jp)

TEL： 086-236-1115

FAX： 086-236-1116

- ・本資料で提供されている情報に関しては万全を期しておりますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- ・資料に掲載された意見や予測は、資料作成時に入手可能な情報に基づく当社の見通しであり、当該意見、予測等を使用した結果についても何ら補償するものではありません。記載された内容が予告無しで変更される場合もあります。
- ・本資料は、当社を理解していただくためのものであり、必ずしも投資をお勧めするためのものではありません。投資に関する最終的な意思決定は投資家ご自身の判断でなされるようお願いいたします。